

## 純粋悪的“深層国家”は片が付けられるか？（後編）

いかに米共和国が、犯罪的に異常なサイコパスたちによって乗っ取られたか？

【訳者注】この State of the Nation (<http://stateofthenation2012.com/>) というウェブサイトの、アメリカの歴史と現状についての膨大な知識、分析力、説得力、不正に対する正義感や世界を変えようとする熱意、といったものに対して、少なくとも私は敬意と驚嘆を禁じ得ない。ここに前後に分けて訳した、CIA やサイコパスを中心に論じた論文は、わずか 10 ページ余りだが、この一篇を読んだだけでも、アメリカとその傘下の世界がどういう世界で、我々がどういう世界に住んでいるかが、手に取るようにわかってくる。しかもそれは、このサイトに収まっている膨大な数の論文の一つにすぎない。

論者が CIA も、CIA に支配された主流メディアも、改善というようなことはできず、解体してやり直さねばならないと言っているのを聞けば、たいていの人は、「なんと過激な」と思うだろう。しかし、ここで詳細にわたって論証されている、その理由を聞くならば、これが過激でも大袈裟でもないことが、分かってくるのではないだろうか。

State of the Nation (SOTN)

March 2, 2017

### ナチスの新規採用：何がポイントか？

ここで肝要な点は、CIA（と NSA、DIA、DHS、そして他の 13 すべての米情報局）の雇用方針が、この恐怖とおののき、パラノイアと猜疑心の環境から現れてきたということである。こういうことが起こるなら、責任者は常に、自分によく似た人間を選んで雇用しようとするだろう。CIA のリーダーは、“ペーパークリップ作戦”で採用されたナチスに大きく影響されているから、彼らは自分たちの人選方針を、すべての未来の要員や管理者に適用した。

このようにして、CIA 要員はきまって、どんな命令にでも全く疑問をもたずに従う者が採用された。大体において、新規採用で集まった者たちは、その都度必ず、彼らの情報収集ミッションと／またはブラック作戦を遂行するのに必要な、どんなことでもする意欲をもっていると証明することが要求された。CIA によって行われる多くの心理作戦では、その作戦の多くを執行する間、要員は自分の良心を完全にサスペンドすることを要求された。

世界中の情報局共同体を通じてよく知られていることだが、“最上の”局員とは、それがいかに邪悪または不道徳であっても、ミッションを成功させるのに必要などんなことでも、喜んでやる者のことである。彼らがやっているのはそういうことである。彼らは完全に自分の行動の結果から切り離されているが、それは彼らが、悪いことはなし得ないと教えられている、完全に純粹悪化された機関（CIA）に、パワーを与えられているからである。米連邦政府のオーガン（器官）として、CIAは十分に起訴から保護されている。海外勤務の要員も同じだが、彼らがいつもやっている外国の法律を犯した場合は別である。ただ彼らは単純に決して捕まることはない。もしくは捕まったとしても、“法律違反”として済ますことができる。なぜなら、犠牲になった国はその結果が、アフガニスタンや、イラクや、リビアや、シリアや、はたまたウクライナのように、なりたくないからである。

## CIA が解体されなければならない理由

ここで決定的な事実、雇用は常に変わらないということである。サイコパスはほとんど常に、同じようなサイコパスを新規採用する。サイコパスは同じ行動をする。ナチスはナチスを雇う方がはるかに安心である。共産主義者の場合もそれは同じだ。そういうわけで、CIAは今、同じような特徴をもった局員の募集を重ねて、数十年を経過している。彼らは良心というものを、ほとんど、または全く持たず、次のような性格を共通して持っている――

- ・調子のよい、外面の魅力
- ・壮大な（誇張された高い）自己評価
- ・刺激を求める
- ・病的ウソつき
- ・狡猾で、人を支配したがる
- ・後悔や罪悪の観念をもたない
- ・浅薄な感情（表面的な情緒的反応）
- ・無感動で感情移入（同情）ができない
- ・寄生的なライフスタイル
- ・振舞いの自制ができない
- ・性的無差別
- ・若年からの問題行動
- ・現実的な長期目標をもたない
- ・衝動的
- ・自分自身の行動に責任をもたない
- ・短期の夫婦関係を重ねる
- ・思春期の不良行為

- ・条件付き釈放を繰り返す
- ・犯罪の多様性<sup>(5)</sup>

このような人格の特徴は全体として、基本的にサイコパスを示している。とすれば、CIA が 1940 年代半ば以来、サイコパス（とソシオパス）だけを選んで採用してきたのだとすると、そのような情報局から何を期待できるだろうか？ 予想される通り、それは結局、まさに前 CIA 長官 John Brennan の間違っただリーダーシップの下で起こったような、愚か者部局になるだろう。この前 CIA 局員だった男は、現実に極秘情報のリークを監督し、それを現アメリカ大統領、ドナルド・トランプの不利になるように戦略的に利用したのである！

現行の CIA 組織は、このようなやり方で念入りにスタッフが決められているから、それは現代史で最も純粋悪化した機関になっている。ここから、CIA は、アメリカと世界全体を通じて、純粋悪化の最高のオーガン（器官）として利用されてきたのである。CIA がどんな悪くみでも、どこでも、いつでも実行したいときに、それを正当化するためには、“国家安全保障”という言葉を持ち出しさえすればよいのである。このようにして CIA は、思いのままに破壊し解体し、転覆し妨害し、分裂させるように、権力をもたされた、どうしようもない、ならず者部局になってしまったのである。

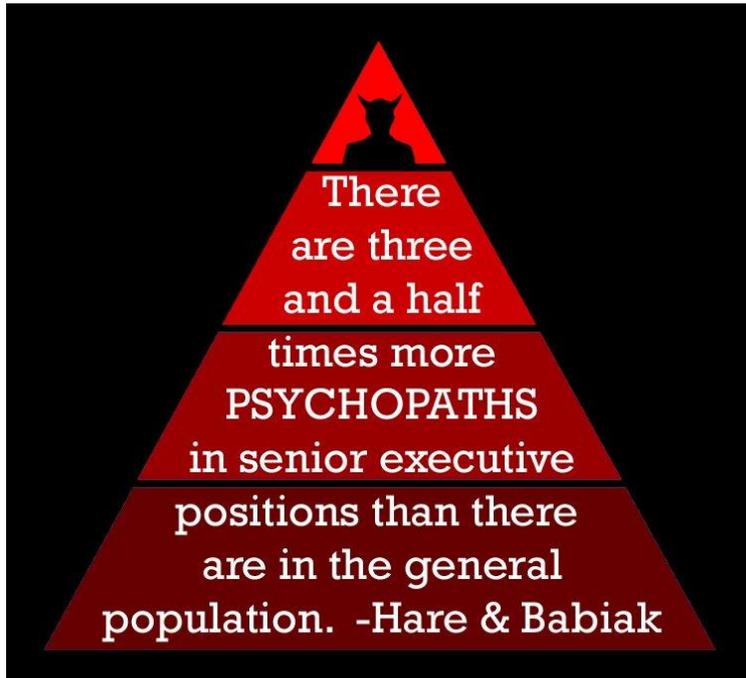
**「犯罪的に異常なサイコパスを相手にする効果的な方法が一つだけある——相手にしないことだ！」<sup>(6)</sup>**

---

#### 特別注意：

トランプ政権は、すべてのこれまでの政権と違って見えるように見えても、行政機関のまわりには、いまだに深層国家の多数の要員がいる。この困った事情が、大統領の“アメリカを再び偉大にする”目標の唯一最大の障害になっている。心理学や精神病学の領域では、サイコパスを相手にする最も有効な方法は、彼らを相手にしないことだとよく知られている。彼らが悪意ある影響力を及ぼすことのできる立場にいる限りは、彼らはごく自然に、彼らの触れるあらゆるものを破壊し滅ぼすだろう。このサイコパスの決まった法則を考えるならば、大統領は、あらゆるシオニスト、ネオコン、ジェズイット、戦争商人、グローバリスト、NWO 要員、RINO などを、即刻、抜き捨てるのが望ましい。たった一人の間違った場所に置かれたサイコパスが、政権全体を引き倒すだろう。これが、ジョン・ボルトンのような、極端に危険なネオコン戦争屋が、絶対に、国務省にはならない理由である。（スティーブ・バノンよ、おわかりか？）

---



上位の行政ポジションには、一般大衆の間の3倍半のサイコパスがいる。—Hare & Babiak

## 結論

読者は気づかれているだろうが、この場所全体が**組織的に**純粹悪化されているのである。

CIAは、主流メディア全体を、自分のものとして操作しているから、それは高度に純粹悪化されている。CNN、MSNBC、ABC、CBS、FOXなどのアンカー（総合司会者）、またワシントン・ポスト、ニューヨーク・タイムズ、ウォールストリート・ジャーナル、USAトゥデーなどの、ピューリッツァ賞作家を見るがよい。

CIA（とNSA、DIA）は、米連邦議会をもコントロールしているから、それはどうしようもなく純粹悪化されている。最高裁判所もしかり。そしてそれ以上に、連邦準備組織の指導層がそうになっている。同様に多くの海軍将官は、選ばれて昇進し、何十年もの間、米軍をリードしてきた人たちであり、完全に純粹悪化された者の典型である。これこそまさに、アメリカが第一次大戦以来、New World Orderの道具たる軍隊として働いてきた理由である。

USA: New World Orderの道具としての軍隊 (<http://stateofthenation2012.com/?p=6115>)

CIAは（FBIもNSAもともに）、米政府の行政機関の内部で行われているすべてをモニターしているから、カギ的な人員の多くは、しかるべく純粹悪化している。もちろんこれは、

トランプ大統領のもとでそうだったように、政権が入れ替わるたびに变化する。にもかかわらず、リーダーかそれ以上のレベルで仕事をしている政府職員のかかなりの部分は、絶望的に純粹悪化している。

これは、多くの企業の CEO、COO、CFO（最高-経営、執行、財務-責任者）でも同じで、特に“軍-産複合企業”の内部はそうになっている。Fortune 誌に上がる会社 1,000 社の圧倒的大多数が、全く同じようなプロフィールをもつ人々によって導かれているとしたら、この同じ傾向、つまり純粹悪化は、もっと大きく働いているものと考えられる。そのグループ分けをさらに超えれば、遙かにより大きな“政府-大企業複合体”の、無慈悲な純粹悪化がある。

**政府-大企業複合体は、アメリカを完全にコントロールしている**

(<http://stateofthenation2012.com/?p=3619>)

大学の総長や事務長、シンクタンクの所長、ブレーン・トラストの責任者、研究所のヘッドなどでさえ、癒しようのない純粹悪化の腐食効果を免れることは、全くできない。

忘れてならないことは、どんな組織でもピラミッドの天辺に、一人の、戦略的に置かれた、意志決定をするサイコパスがいれば、その組織全体を墮落させるのに十分だということである。多くの IT 企業（マイクロソフト、アップル、インテル、グーグルなど）や、社会ネットワークの巨人（フェイスブック、ツイッター、リンクト・イン、レディットなど）のリーダーとして、CIA に選ばれた人々をちょっと見るだけでよい。

いま読者は、アメリカ社会の組織的な純粹悪化に、厳しく気づくようになったのだから、それが連続的に暴かれるなら、純粹悪化を脱することにそれは寄与するだろう。しかし、そのような大きな快癒が起こるのは、アメリカ市民全体が、この純粹悪化の陰謀全体の背後にいる者たちの、責任を問うという確固たる決意をしたときだけであろう。言い換えれば、“深層国家”の純粹悪化された従者たちが、純粹悪化の隠れた主人たちよりも、「我々人民」をもっと恐れるようになるなら、そのときこそ事態は、改善に向かって真に変化し始めるであろう。

おそらく今が、その松明と三叉を掴む時である。

**編集者注**

多くの机上のアナリストが、CIA を閉鎖することはできない、主流メディアは改善すべきであって、終わらせるべきではない、と言っている。本論文が明らかにしているのは、なぜ、

その両方の機関が、FED（連邦準備銀行）とともに、永遠に、閉鎖されなければならないかの理由である。これらの機関はいずれも、芯まで腐っていて、どんな有意味な程度にも救済することはできない。彼らの押し入れの奥にしまっている、毒物のカバンから完全に自由な、真新しい何ものか始めることによるのみ、国家は新しく始まることができる。上のような意見を述べる者たちのほとんどは、彼らの知らないことを知らないのである。もし知っていれば、彼らはおそらく確実に、軍をヴァージニア州ラングレー（Langley、CIA 本部）の丘に導くはずである。なぜなら、それが触れるすべてを究極的に墮落させるものは、情け容赦のない CIA の純粹悪化だけだからである。

即刻、解体すべき深層国家の 3 本柱 (<http://stateofthenation2012.com/?p=66083>)

推奨される読み物：

CIA と深層国家の陰謀がついに暴かれる (<http://themillenniumreport.com/2017/01/the-cia-and-deep-state-conspiracy-finally-exposed/>)

文献ソース：

(1) Ponerization (純粹悪化)

<http://themillenniumreport.com/2017/03/ponerization-is-a-ponerological-term-coined-by-dr-andrzej-m-lobaczewski/>

(2) 「純粹悪化される」とはどういうことか？

<http://themillenniumreport.com/2017/03/what-does-it-mean-to-be-ponerized/>

(3) 戦略的部局 [https://en.wikipedia.org/wiki/Office\\_of\\_Strategic\\_Services](https://en.wikipedia.org/wiki/Office_of_Strategic_Services)

(4) ペーパークリップ作戦：ナチの科学者をアメリカへ連行した秘密情報計画

<https://www.cia.gov/library/center-for-the-study-of-intelligence/csi-publications/csi-studies/studies/vol-58-no-3/operation-paperclip-the-secret-intelligence-program-to-bring-nazi-scientists-to-america.html>

(5) サイコパスをどうやって見分けるか？ <http://thehealthcoach1.com/?p=5396>

(6) プーチン大統領とロシアの軍最高司令官への公開書簡

<http://stateofthenation2012.com/?p=39515>

